

県本部・活動拠点本部会議（8月16日・夕方）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- ・ 罹災証明の支援については現場のタイミング

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- ・ 避難所の2／3を巡回。閉鎖予定の避難所にいる高齢者・障害者のニーズ把握。個別ニーズがあがってきたため、個別ファイルに整理する。
- ・ 拠点整備を行った。
- ・ 内閣府災害生活支援チームとの関わりについて、全社協と調整し対応を決定する。

● 宇城地域

- ・ 住まいに関するアンケート調査実施（1件あたり10分程度）
※インフラは戻っているが、不安で帰りたくないとの声あり。
- ・ 包括支援14件、災害VC（97件）と協働で巡回
- ・ 水晶苑：物資が足りないとの要望があり、夕方提供済み。
- ・ 居場所支援については、大学等で調整。
- ・ スペースとして、プールの設置は可能であり、見守り体制等の調整は必要。

● 氷川地域

- ・ 一般避難所3か所の拠点を置き、アウトリーチのアセスメントを中心に巡回。
- ・ 学校再開に向けた避難所の集約が課題。

■本部

- ・ 罹災証明の支援については現場のタイミングで判断して欲しい。実施後は本部に報告。
- ・ 小川防災センターに入られた認知症の方への支援について、明日、状況を確認して欲しい。

■今後検討が必要な事項

- ・ 内閣府災害生活支援チームとの関わり（全社協）
- ・ 認知症患者への支援の状況（宇城）